

筑紫区中学校駅伝競走大会

新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

1 参加学校の顧問（監督）のみなさまへのご協力をお願い

新型コロナウイルス感染症が終息または、ワクチン等の接種が進むまでは当分の間、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

- (1) 参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調の悪い選手は、本大会への出場を辞退させてください。体調管理チェックシートと参加同意書の作成および確認をしてください。また、大会当日は、当日の体温を記入した体調管理チェックシートを、参加者（顧問・登録選手・選手係）全員分学校受付時に提出してください。体調不良の生徒が出た場合は、氏名を主催者にお知らせください。
- (2) 登録選手および選手係のみの参加とします。
- (3) 保護者、家族、卒業生等の方の会場への来場はお控えいただくように連絡してください。選手の送迎はこの限りではありません。
- (4) 選手控所等で休憩する場合は、身体的距離を確保するとともに、大声での会話等がないように指導してください。
- (5) ごみは、各自または各学校で必ず持ち帰ってください。
- (6) 駅伝大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合は、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告および相談してください。その後、所属する学校の顧問が必ず大会総務（大野城市立大野東中学校：廣瀬 楽）に報告してください。

2 参加者が競技を行う際の留意点

- (1) 基本的注意事項
 - ① オーダー用紙提出（マナーチェック）時は、他の選手とは身体的距離を確保し、マスクを着用する。
 - ② 招集所では、他の選手とは身体的距離を確保し、マスクを着用して招集を受ける。
 - ③ 唾や痰を吐く行為は行わない。
 - ④ 選手控所等では、身体的距離を確保するとともに、大声での会話をしない。
 - ⑤ 試合中等に選手が倒れた場合は、直接触れることはせず、医務室や大会本部へ連絡する。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。
- (2) 移動やレース終了後
 - ① ウォーミングアップ時とレース中以外はマスクを着用する。また、マスク着用による熱中症にも注意をする。
 - ② レース終了後、体の汗を拭き、手洗いと洗顔を徹底する。

3 その他の留意事項

- (1) 体調の確認
選手の体調管理のため、顧問が大会前に『新型コロナウイルス感染症についての体調確認表』を作成し、学校受付時に提出する。

(2) マスク等の準備

大会参加者がマスクを準備しているか確認する。参加者がウォーミングアップ時とレース中の場合以外（特に、会話時）はマスクの着用を指示する。（熱中症の危険がある場合はこの限りではない。）

(3) ミーティング

大会前後のミーティング等では、いわゆる『3密』を避ける。また、会話時にマスクを着用する等の感染対策に十分配慮する。

(4) 手洗いの実施

大会会場にいる間は、こまめに手洗いを行うよう指導してください。

①手洗いは、一度の手洗いで30秒以上行う。

②各自でタオルを準備する。タオル等を共用しない。

③チーム又は各自で、アルコール等の手指消毒剤を用意する。手洗いが難しい場合は、手指消毒剤を使用する。

(5) 洗面所

洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのことを踏まえ、次の①～④に配慮して使用するよう指導してください。

①トイレの便器の蓋^{ふた}を閉めて汚物を流す。

②複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗い又は手指消毒剤を使用する。

③手洗いは、一度の手洗いで30秒以上行う。

④各自でタオルを準備する。タオル等を共用しない。

(6) 観客の管理

本大会は、無観客で実施する。各学校の顧問から、保護者、家族、卒業生等の応援者は、会場への入場を自粛してもらうよう伝達する。

(8) ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、次の①～②に配慮して回収を行う。

①鼻水、唾液等が付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉する。

②ごみを回収する人は、マスクだけではなく手袋も着用する。回収終了後、必ず手洗い又は手指消毒剤を使用する。

各顧問の動き

1 大会前

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する物

※参加者（登録選手・選手係）全員分必要

①【大会前】体調管理チェックシートの配付、確認、回収

※顧問の分も作成

②参加同意書の配付、確認、回収

⇒①は前日にコピーをし、コピーを学校で保管

②は原本を学校で保管

(2) 保護者、家族、卒業生等の応援者は、会場への入場を自粛してもらうよう伝達

(3) 手指消毒剤、ゴミ袋、使用した道具を除菌するための物（除菌シートやアルコール等の除菌液とキッチンペーパー）等の準備

2 大会当日

(1) 学校受付

①【大会前】体調管理チェックシート（原本）の提出

※顧問の分も必要

②体調不良者（または体調不良者がいないこと）の報告

(2) 審判受付

①IDカードを受け取る

(3)『新型コロナウイルス感染予防ガイドライン』が守られているか適宜確認を行い、適切な指示を出す

(4) 大会中に体調不良者が出た場合は、所属校と氏名を大会本部へ報告する

3 大会後

(1)【大会後】体調管理チェックシートの配付

(2) 大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告および相談する

※その際、【大会後】体調管理チェックシートの記録が必要

その後、所属する学校の顧問が必ず大会総務（大野城市立大野東中学校：廣瀬楽）に報告する

選手などの動き

1 大会前

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する物

①【大会前】体調管理チェックシートの記入・提出

②参加同意書の記入・提出

(2) 汗拭き用タオル、手洗い用タオル、ビニール袋（使用済みのタオルやユニフォーム等を入れる）等、感染症対策に必要な物の準備

2 大会当日

(1) こまめな手指消毒

※特に、トイレを使用した後やドアノブ等の共用部分を使用した後

(2) 自分やチームが出したごみの回収

※回収後、手指消毒を徹底する

3 大会後

(1)【大会後】体調管理チェックシートの記入

(2) 大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告および相談する

※その際、【大会後】体調管理チェックシートの記録が必要。

その後、所属する学校へ必ず報告する